

# 鉄道遺産を活かしたまちづくり SL「C11-80号」移設・活用プロジェクト

## 寄付のお願い

旧津山扇形機関車庫をメイン施設とし、ディーゼル機関車を中心に展示を行っている「津山まなびの鉄道館」は、平成28年4月のオープンから開業7カ月で約6万人が来館しています。

また、津山市においては、津山の玄関口であるJR津山駅の北口に広場を整備しています。このように、津山駅周辺の取り組みが進む中、津山まなびの鉄道館と連携したまちづくりの一環として、昭和51年から津山市立南小学校敷地に設置しているSL「C11-80号」を、津山の玄関口の新たなシンボルとして津山駅北口広場内に移動・設置することにより、**津山駅周辺の賑わいを創出し、地域の魅力向上**につなげていくため、プロジェクト実行委員会を設立しました。

本実行委員会では、この度、津山市に設置されました「津山市鉄道遺産等を活用したまちづくり基金」の趣旨に賛同し、基金への協力をを行うとともに、プロジェクト実現に向け、基金活用事業の認定を目指してまいります。

つきましては、プロジェクト及び基金の趣旨にご賛同いただき、寄付についてご協力くださいますようお願い申し上げます。

### 寄付について

趣旨にご賛同いただける皆様からの寄付を募ります。寄付金は3,000円から任意にお願いしております。

### お申込期間

平成29年1月31日まで短期間ですが、ご協力をお願い申し上げます。

#### ○ プロジェクト実行委員会事務局 (公社)津山市観光協会

津山市山下97-1 電話(0868)22-3310

#### ○ 「津山市鉄道遺産等を活用したまちづくり基金」に関するお問合せ先

津山市産業経済部観光振興課 津山市山北520 電話(0868)32-2082

[この寄付金は寄付金控除の対象となります。]

※なお、この寄付金は「津山市鉄道遺産等を活用したまちづくり基金」への寄付を行うものです。

平成29年度の事業実施に向けて計画は進行中です。

